



2021年5月17日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 昭彦
(コード番号8032 東証一部)
問合せ先 執行役員管理本部本部長
藤井 賢一郎
TEL : 03-3534-8522

退職金制度改定に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第1四半期連結会計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)において、現在評価中ではありますが、特別利益(退職給付制度改定益)が発生する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 特別利益の内容

当社は、退職金制度の改定を行い、給付水準の見直しとともに、2021年4月1日より現役従業員の企業年金制度を確定給付企業年金制度から企業型確定拠出年金制度及び退職一時金制度へ全額移行しました。

本制度の移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用し、本制度の移行に伴い発生する退職給付制度改定益5,969百万円を特別利益に計上する見込みです。

2. 制度変更の目的

当社は、「年齢によらない、発揮される能力による処遇を実現する」・「公正な評価に基づきメリハリある処遇を行う」・「組織を活性化し従業員のモチベーションを維持する」ことを基本方針とし、全従業員を対象に定年退職年齢を現行の60歳から65歳へ毎年1歳ずつ引き上げるとともに、定年延長に対応した人事制度、退職金制度の見直しを行ったものです。

3. 業績に与える影響

上記の特別利益の計上による連結業績への影響につきましては、本日公表の「2021年3月期決算短信」の2022年3月期の連結業績予想に反映しております。

以上